

「親のまなびあい」ワークショップはどのようにするの？

参加者の状況や人数、実施する時間や場所、場面など、その時の状況に合わせて、進め方を工夫してください。

①アイスブレイク(雰囲気をやわらげ、コミュニケーションを促すゲーム)

参加者同士の理解が深まり、気軽に話せる雰囲気ができ、話しやすくなります。グループは4~6人程度が最適です。知り合いがかたまらないようにしましょう。自己紹介をして、「つながり」をつくりましょう。

②エピソードを読みましょう。

ファシリテーターが読んでも、一人一人が読んでもかまいません。絵を使ってエピソードを紹介したり、寸劇で紹介したりするのも楽しいでしょう。

③ワークシートに自分の考えを書きましょう。

一人一人が、5分ほどで自分の思いや考えを書きましょう。

④グループで話し合しましょう。



4~6人のグループで、それぞれに考えを伝え合います。「ジャンケンで勝った人から」「誕生日が今日に近い人から」など順番を指定するとスムーズです。

⑤他のグループの考えも聞いてみましょう。

いくつかのグループに、グループで出た意見や、個人の感想などを聞いてみましょう。
いろいろな考えや体験を聞くことができ、参考になります。